

- 1、大会名 平成 30 年度 第 60 回東京学生柔道二部優勝大会
- 2、主催 東京学生柔道連盟
- 3、後援 毎日新聞社、(公財)講道館、(公財)東京都柔道連盟、(一社)全日本学生柔道連盟
- 4、日時 平成 30 年 11 月 18 日(日)
開場：午前 8 時 00 分 開会式：午前 8 時 45 分 試合開始：午前 9 時 00 分
- 5、会場 講道館 大道場 東京都文京区春日 11-16-30
- 6、参加資格 イ、国公立大学または短期大学の正規の学籍を有する学生である。
ロ、(一社)全日本学生柔道連盟の正会員のうち東京学生柔道連盟に加盟している柔道部に在籍している。
ハ、(公財)全日本柔道連盟に登録している。
ニ、在学中、実業団その他職域チームに属し、その試合に出場していない。
ホ、2 年次においては 1 年次の修得単位数が 20 単位以上の者。
3 年次においては 1,2 年次の総修得単位数が 40 単位以上の者。
4 年次においては 1,2,3 年次の総修得単位数が 70 単位以上の者。
但し、特例措置対象者を除く。(詳細は別紙)
- 7、参加申込 イ、申込期間 WEB 申込期間 平成 30 年 10 月 22 日(月)・23 日(火)
書類申込期間 平成 30 年 10 月 24 日(水)・25 日(木)
両日とも 午後 4 時 00 分～午後 7 時 00 分
※ 上記の申込期間、受付時間外の申し込みは認められない。
ロ、申込先
〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園 2-3 日本武道館内
東京学生柔道連盟 TEL 03-3213-7106 FAX 03-3287-3282
ハ、チーム編成
1 大学各 1 チーム以内とし、男子は部長、監督、コーチ、主務各 1 名、選手 12 名の計 16 名以内とする。
ニ、申込方法 申込責任者は各大学監督とし、
WEB にて申し込みを行い、下記の書類を持参する。
① 参加選手の在学証明書並びに健康診断書。(発行 3 ヶ月以内)
② 大会参加費振込の完了が確認できるもの。(振込控、振り込みに用いた通帳など)
上記の申込書類すべてを持参しなければ申し込みは認められない。
ホ、大会参加費 1 校につき、¥20,000 を平成 30 年 10 月 23 日(火)正午までに下記に振り込む。
《振込先》 みずほ銀行東京中央支店 (普通) 6795245
東京学生柔道連盟 会長 白瀬英春 (しらせひではる)
- ヘ、柔道衣 (公財)全日本柔道連盟柔道衣規定に合格した柔道衣(上衣、下穿、帯)を着用すること。
ゼッケン 出場選手は所定のゼッケンを柔道衣に付ける。(詳細は別紙)
紅白帯 試合に出場する人数分を各大学で用意する。
- ト、選手変更 理由に問わず、登録した選手の変更は認められない。
- 8、抽選 平成 30 年 10 月 31 日(水)午後 7 時 00 分～ 東京学生柔道連盟内
- 9、審判員会議 平成 30 年 11 月 18 日(日)午前 8 時 20 分～ 講道館(当日案内有)

- 10、監督会議 平成 30 年 11 月 18 日(日)午前 8 時 20 分～ 講道館(当日案内有)
大会上の注意事項の伝達等を行うので、申込時に登録した部長、監督、コーチのいずれか 1 名が必ず出席する。出席できない場合は委任状を提出する。無断欠席した場合には出場を認められないこともあるので注意する。
※ 学生には委任できない。
- 11、試合方法 イ、 試合は各チーム 7 名の点取り式によるトーナメント戦で行う。
ロ、 各試合の選手配列は自由とする。
ハ、 1 回戦及び対戦校が確定している 2 回戦のオーダーは、大会当日午前 8 時 30 分までに記録本部のオーダー受付へ提出する。
2 回戦以降は対戦校決定後 5 分以内にオーダーを提出し、 5 分経過した場合には自動的に前回と同様のオーダーとみなされ、変更は認められない。
- 12、審判規定 イ、(公財)全日本柔道連盟の定める国際柔道連盟試合審判規程の団体戦の勝敗決定方法を準用する。
なお、試合運営上、審判員は 4 審制(ジュリーを含む)とする。
ロ、 判定基準は、「技有」以上、または「反則負け」とする。
ハ、 チーム間の勝敗決定は、勝者の多いチームを勝ちとし、勝者同数の場合は内容差で勝敗を決定する。すべて同一の場合は、代表者 1 名を自由選出し、4 分間の代表戦を行う。延長戦の場合はゴールデンスコア方式にて、必ず勝敗を決定する。ただし、両者失格等で勝敗がつかなかった場合は他の残りの中から自由選出して再試合を行い、必ず勝敗を決定する。
- 13、審判員 審判員の総数は 32 名とする。
- 14、表彰 イ、 優勝校・準優勝校・第 3 位校(2 校)を表彰する。
(これらの 4 校は来年度東京学生柔道優勝大会において対戦校を指定する権利を得る)
ロ、 技術優秀選手として、10 名を表彰する。
- 15、安全対策 イ、 主催者は大会選手に対する傷害保険に加入するとともに指定救急病院の手配を行う。
ロ、 試合場に医師を配置し応急処置を施すが、 それ以上の責任は負わない。
ハ、 大会当日、 出場選手は必ず保険証(コピー不可)を持参すること。
- 16、大会事務局 〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園 2-3 日本武道館内
東京学生柔道連盟事務局 TEL 03-3213-7106 FAX 03-3287-3282
※参加申込、本大会に関する書類等提出並びに質問、問合せ等は全て上記の大会事務局に対して行う。
- 17、その他 《皮膚真菌症について》
皮膚真菌症(トングランス感染症)については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認する。感染が疑わしい、もしくは感染が認められた選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行う。もし、選手に皮膚真菌症の感染が認められた場合は、大会への出場を禁止する。(ただし、2 週間以内の治療証明書がある場合は、出場を認める)
《個人情報取り扱いについて》
・web での申込に記載された個人情報、大会中に撮影された写真、または動画が、大会プログラム、大会ホームページに掲載される場合があります。また、その他の報道機関等により、新聞、雑誌、テレビおよび関連ホームページ等に公開される場合があります。
・提出された個人情報については、上記の利用目的以外に使用することはありません。
・web での申込により、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応をさせていただきます。